

前橋空襲と復興資料館 開館記念

前橋歌舞伎舞踊公演



市川染五郎



松本幸四郎

一、橋^{はし} 弁^{べん} 慶^{けい}
武蔵坊弁慶
松本 幸四郎
牛若丸 市川 染五郎
長唄囃子連中

二、昭和20年10月「戦災前橋復興舞踊大会」
映像放映と歴史的経緯解説

前橋空襲と復興資料館
検討委員会委員長
手島 仁

日本舞踊家三代目
若柳 吉駒

三、トークセッション

松本 幸四郎

市川 染五郎

前橋市長
小川 晶

前橋空襲と復興資料館
検討委員会委員長

手島 仁

司会
葛西 聖司

令和7年 7月27日(日) 開場16:00 / 開演17:00

◎料金 全席指定6,000円(税込)

昌賢学園まえばしホール
(前橋市民文化会館) 大ホール

主催：公益財団法人前橋市まちづくり公社 / 前橋市
製作：松竹株式会社

お問合せ：

[公演・チケットに関すること]

昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)

TEL：027-221-4321(9:00～17:00 火曜日定休)

[企画全般に関すること]

前橋市文化国際課

TEL：027-898-6992(平日9:00～17:00)

プレイガイド

昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)

窓口 9:00～17:00(火曜日休館)※電話予約可能 / WEB販売中

受付TEL：027-221-4321

受付URL：<https://maebashishibun.maebashi-cc.or.jp>

注意事項

※入場は小学生以上です。

※窓口では現金のみご購入可能です。



三、トークセッション

約40分

二、映像放映と歴史的経緯解説

約20分

一、橋 弁 慶

休憩約20分

約25～30分
上演前の解説約10分含む



昭和20年10月米国陸軍撮影 米国立公文書館所蔵



昭和20年8月6日 田村秀市撮影

令和7年(2025)は昭和20年(1945)8月5日の前橋空襲から80年という節目の年です。「前橋空襲の記憶を風化させない」というこれまでの市民の熱意により令和7年4月28日に誕生した「前橋空襲と復興資料館」の開館を記念して、前橋空襲から約2か月後の昭和20年10月に開催された「戦災前橋復興舞踊大会」の一部を再現した前橋歌舞伎舞踊公演を開催します。

当時披露された『長唄 橋弁慶』を今回は松本幸四郎さんと市川染五郎さんで上演するほか、80年前の「戦災前橋復興舞踊大会」の映像の放映と解説や、幸四郎さんと染五郎さんによるトークセッションを実施します。

七世松本幸四郎と前橋市

昭和20年(1945)5月に前橋市に疎開し、終戦後に東京に戻った七世松本幸四郎は、「自分の命が助かったのは前橋へ疎開したおかげだ。自分の芸を通して市民を元気づけたい、市の復興にいささかなりとも協力させていただきたい」と昭和20年10月に「戦災前橋復興舞踊大会」を発意し、挙行了しました。

市内各戸に無料入場券が配布され、仮設舞台が設置された前橋公園には多くの市民が詰めかけました。

当時の映像がアメリカ陸軍の記録に残されており、その他の関係資料とともに「前橋空襲と復興資料館」内で展示されています。

前橋空襲と復興資料館

昭和20年(1945)8月5日に起きた前橋空襲の実情と復興の歩み、平和を希求する市民の思いを風化させず後世へ継承するため、開館しました。

館内は、「1開館までのあゆみ」「2資料でみる戦争とくらし」「3前橋空襲」「4復興」「5慰霊」「6図書室」の6つのコーナーで構成されています。

戦争体験者が減少する中、体験者が語るといふこれまでのあり方から「非体験者が語る公的資料館」としての役割を担います。

場 所 昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館) 2階

開館時間 午前10時～午後5時(最終入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合はその翌平日)、年末年始

全館保守点検日等

入館料 無料



資料でみる戦争とくらし



七世松本幸四郎演じる武蔵坊弁慶(戦災前橋復興舞踊大会)